

## 1. 学会発表

理学療法部門		
平成27年5月	発表者	工藤弘行、他
	演題名	運動麻痺を呈したギラン・バレー症候群
	学会名	第56回日本神経学術大会
	開催地	新潟市
平成27年6月	発表者	工藤弘行、他
	演題名	回復期病棟入院患者の睡眠状況がsit-to-walk課題中の運動パラメーターに及ぼす影響
	学会名	第50回日本理学療法学術大会
	開催地	東京
平成27年6月	発表者	小林浩介、他
	演題名	支部における症例検討会で示された施設間の連携に関する課題解決に取り組んだ活動の報告
	学会名	第50回日本理学療法学術大会
	開催地	東京
平成27年11月	発表者	工藤弘行、他
	演題名	頭頸部の損傷部位の違いが起立歩行動作に及ぼす影響について
	学会名	第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
	開催地	神戸市
平成27年11月	発表者	岡崎航平、他
	演題名	回復期脳卒中患者のバランス能力と入院期間中の転倒の関連性について
	学会名	第33回安佐医学会
	開催地	広島市
平成27年12月	発表者	矢谷悠貴、他
	演題名	回復期脳卒中患者の退院時Berg Balance Scaleと歩行自立度の関連性
	学会名	第27回日本老年医学会中国地方会
	開催地	広島市
作業療法部門		
平成27年6月	発表者	Matsubara Asako, et al.
	演題名	Effectiveness of r-TMS and intensive occupational therapy to a CVA patient
	学会名	2015 COT Annual conference and Exhibition
	開催地	Brighton
平成27年12月	発表者	牛尾真也、他
	演題名	左前頭葉損傷により課題の計画的遂行が困難であった一例～問題点に対する気づきの低下～
	学会名	第39回日本高次脳機能障害学会学術総会
	開催地	東京
平成28年3月	発表者	山中基司、他
	演題名	福祉用具ニーズ調査の結果と考察
	学会名	第21回広島県作業療法学会
	開催地	三原市

## 2. 著書

理学療法部門	
著者	橋本真正、他（担当ページ191～223）
書籍名	脳卒中のリハビリテーション－生活機能に基づくアプローチ
出版社	三輪書店
作業療法部門	
著者	矢田かおり、他（担当ページ733～774）
書籍名	脳卒中のリハビリテーション－生活機能に基づくアプローチ
出版社	三輪書店
著者	松原麻子、他（担当ページ309～576、625～662、683～732、795～827）
書籍名	脳卒中のリハビリテーション－生活機能に基づくアプローチ
出版社	三輪書店
著者	松原麻子、他
書籍名	作業療法マニュアル58 高次脳機能障害のある人の生活・就労支援
出版社	一般社団法人 日本作業療法協会
言語聴覚療法部門	
著者	柏田孝志、他（担当ページ663～682）
書籍名	脳卒中のリハビリテーション－生活機能に基づくアプローチ
出版社	三輪書店